

# いしべっ子

ホームページ [http://www.edu-konan.jp/ishibe-el/]

電話: 77-2030

Fax: 77-6733

## 連絡簿は子どもからのメッセージ

校長 谷口 茂雄

私には、この子と出会うことによって一人前の教師になれたと思える子どもが何人かありますが、そのうちの一人にN君がいます。初めて一年生を担当したときの子どもで、入学したときには全く文字が書けませんでした。

当時の私は、子どもの生活や思いを知っておきたいとの考えから、「ひびき」というプリント日記を書かせておりました。

4月のある日、N君が右図のようなひびきを提出いたしました。これを見て私は困ってしまいました。何と赤ペンを入れてよいか分からなかったからです。

まさか「よかったね」と書くわけにもいきません。「何を書いたの」と書けば、文字の書けないN君の表現意欲をそいでしまいます。仕方がないので、この「ひびき」は預かっておくことにしました。

ところが、更に困ったことに、N君は次の日もその次の日も、同じような「ひびき」を書いてくるのです。

「ひびき」が5～6枚もたまった頃、お手上げになった私は、とうとうN君に言いました。

「N君、すまんけど、この絵何の絵か教え

てくれへん？」

N君は、下を向きながら、小さな声で答えてくれました。

「カブの幼虫（カブトムシの幼虫）」

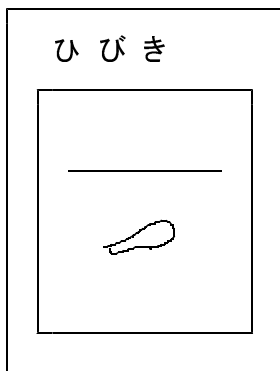
N君に教えられて「ひびき」を並べてみると、カブトムシの幼虫が少しずつ変化しています。育っているのです。まだ平仮名がうまく書けないN君は、カブトムシを飼っていることや、幼虫が動いたり大きくなったりしていることを、絵で伝えていたのでした。

子どもの表現からその子のメッセージを受け取り、子どもの気持ちを学ぼうと、本気で考えるようになったきっかけでした。

私たち大人には何をしたいのかがよく分からないことでも、子どもには大人に伝えたいことがあります。伝えたいことを分かってもらえたと感じたとき、子どもはその人に信頼感を抱き、その信頼に応えようとします。

大人でも子どもでも、信頼されていると感ずれば、その信頼に応えようとするものですし、この程度だと思われておれば、その程度のことしかしないものです。大人でも子どもでも、「人生、意気に感ず」です。

連絡簿をお渡しする時期になりましたが、連絡簿の評価は学習や生活の「結果」です。結果には必ず「原因」があります。原因が分かれば、「対策」が立てられます。



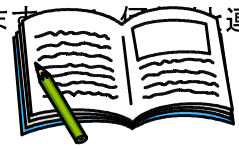
保護者の方をお願いしたいことは、連絡簿の原因を子どもと話し合っただけです。◎や○・△の数を数えているだけでは、原

因は分かりません。◎・○・△の原因を明らかにし、子どもたちに「伸びてゆく方向」

を示してやるのが大切です。

私たち石部小の教職員も、原因探しの力になれればと考えています。

子どもたちの成長のため、学校と家庭と連携を更に密にしたいと思います。連絡・相談をお願いします。



2011年(平成23年)7月6日 水曜日

**激励の絵長さ36・5尺**

南相馬へ 湖南の石部小

湖国から 被災地へ 東日本大震災

湖南の石部小の全校児童36・5人から、東日本大震災で被災した福島県南相馬市の児童へ激励しようと長さ36・5尺、幅1・3尺の布に動物や魚など生き物の絵を描いた。送り届ける南相馬市の原町第一小の児童も絵を描き加え、両小体育館に広げられた。

制作の励ましは、出合いの場、バスケットボールコートで犬や猫、魚、カブトムシ、チリメンの底には、PTA会長と支援のヨウ、子どもの顔など、思い思いの絵を描いた。

鈴木さんは仕上げの長女の夫、農業関係、谷口校長は「顔の見える息の長い交流を」と、8月下旬に原町第一小を訪れる予定。

増田良春

# 東日本を忘れない。(28)

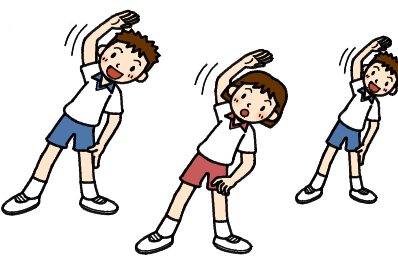
昨日(5日)夕方から約90分の時間を、170名の子供たちが、背のコーラの絵を描いてくれた。す。かんぱれ東北の横に「ありがとう」の言葉を添えたりして、感動的だった。は、け田さん。クワリ、二枚、茶を米、す。

昨日(5日)夕方から約90分の時間を、170名の子供たちが、背のコーラの絵を描いてくれた。す。かんぱれ東北の横に「ありがとう」の言葉を添えたりして、感動的だった。は、け田さん。クワリ、二枚、茶を米、す。

左は、「東日本を忘れない」と題して職員に配布している資料。この日は、7月5日に実施した『長い長い命のつながりの絵』で、原町第一小の子どもたちを励まそうとした記事を配布しました。

子どもたちは、「がんばれ東北」や「負けるな東日本」を気軽に使っていますが、原町第一小学校から返事が返ってきて、向こうの様子が分かってくるにつれ、発する言葉や思うことが深くなるはず。そう言う取組に続けていきたいと考えています。

7月15日のPTA期末集会で、門田さんにコラボの絵と共に、その時の様子も語っていただきます。



## ラジオ体操を一緒に！

期日・時刻・会場は、学校応援団のチラシをご参照ください。保護者の皆さん、地域の方々がたくさん参加して下さり、子どもたちと顔見知りになって下さることをお願いします。